

事業名

郷土かるた × 防災

P

●事業実施に至った背景、目的

子ども達に地域の歴史を伝え、郷土愛を育むことを目的に地区まちづくり推進委員会で作られた郷土かるた大会を実施してきたが、年々参加者が減少していることが課題となっていた。

そこでかるたに残る伝承をヒントに、恒例の郷土かるた大会に防災学習を組み合わせ、参加した子どもと共に大人も地域の歴史を知り、防災意識を高めることを目的に事業を計画した。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

11月 石西防災研究所と打合せ

12月 石西防災研究所、浜田市消防本部、浜田市消防団長浜分団と打合せ

1月 浜田市消防団長浜分団と打合せ

D

●事業の概要

参加人数：子ども5人（未就学児含む）・保護者3人・中学生ボランティア1人・地域住民3人

【当日の内容】

郷土かるた大会

防災クイズ・消防団の方のお話・スモーク体験・水消火器、消火器を使った消火訓練
アイラップ調理で炊飯・試食

地元消防団の活動について直接お話を聞く機会を作れたことに意義があった

C

●事業実施後の振り返り

- ・郷土かるたでは多世代で交流しながら地域の歴史を再認識することができた。
- ・講義・演習により、防災に関する知識や消火器の使い方を習得することができた。
- ・中学生がボランティアとして活動に関わってくれたことが大きな成果といえる。今後も中高生や若い世代が地域の活動に積極的に関わられるような取組や声かけをしていきたい。

A

●令和7年度以降の方向性

- ・郷土かるたは、昔からの言い伝えを基に、地域の方の力を借りながら製作されたものであり、大切にしていきたい。今回は防災を軸に実施したが手法を変えながら継続していきたい。
- ・安心安全な地域づくりの基本として地域ぐるみで防災意識を高める活動を各団体と連携しながら取り組みたい。

